

# 15 災害に強いまちづくり

## 庁舎の防災対策

### ■建物概要

#### ●所在地

高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号

#### ●階数・構造

地下1階、地上5階、RC造

#### ●建築面積

6409.31㎡

#### ●駐車台数

45台 こうちあったかパーキング2台

### ■防災機能

●免震構造により建物は守られ、大地震の際も災害対応が可能となります。

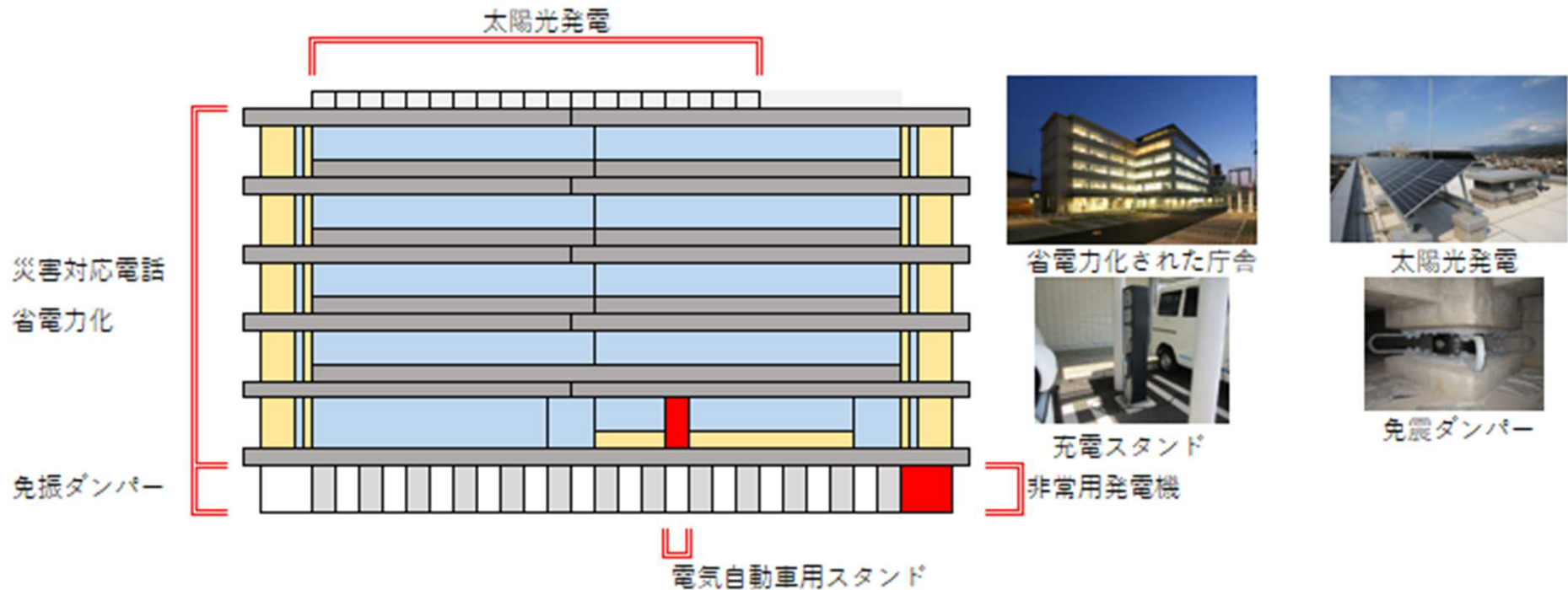
●災害の停電の際も非常用電源により、最低限の電力確保を可能としています。

また、LED化により省電力化も図られています。

●災害に強いと言われる電気自動車用の充電スタンドを2基備えています。

●災害対応電話により、災害時の通信手段を確保しています。

●高知県内11市のうち唯一、海のない市であり、津波被害は想定されていないため、災害時、災害後も庁舎周辺を含めての市役所としての安全性は県内随一と言えます。



# 15 災害に強いまちづくり

## 消防団の充実強化

### ■事業概要

消防団は、地域密着性、要員動員力及び即時対応力といった特性を有しており、地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在であり、さらなる充実強化に向けて取り組んでいく必要があります。消防団車両および消防団屯所は災害時に活動の中心となるものであり、消防団の活動にとって重要な役割を果たしています。香美市内には16分団がありますが、長年使用している車両が複数台あり、また、拠点となる消防団屯所においても老朽化が進み、優先順位を付けた上で、計画的に更新していく必要があります。

### 令和6年度の取組み

#### ■消防団屯所改修工事

昭和50年2月に建築された香北方面隊永野分団屯所は経年により老朽化が激しく、移転し新しく建設することとなりました。令和6年度から事業を開始し、設計業務を含め令和7年度に完成予定です。消防施設は災害時において拠点となりますので災害に強いものづくりを目指しています。

#### ■事業費

5,383千円（令和6年度）

110,000千円（令和7年度）

#### ■建設予定地

香北町永野 旧双葉保育園跡



#### ■消防団車両更新事業

長年の使用により性能が劣化している消防団車両を更新整備し、活動能力を維持します。令和6年度中の更新配備を目指しています。

#### ■事業費

30,580千円

（内訳）

小型動力ポンプ付き積載車（2台）

15,290千円×2

#### ■更新予定車両

- ・永野分団
- ・物部第1分団（五王堂班）

#### ■消防団活動服更新事業

平成26年2月7日付による消防庁告示第1号消防組織法（昭和22年法律第226号）第23条第2項の規定に基づき、消防団員服制基準の改正に伴う活動服の更新をします。